



スモールステップ



10月号

経験を力に、安全・安心とともに

校長 西村 みゆき

2学期が始まり、9月は様々な行事を通して、子供たちの成長を感じる機会がたくさんありました。小学部では、スクールバスを利用した校外学習や移動教室、中学部では修学旅行を実施しました。学校を離れ、普段とは異なる場所で友達や教員と一緒に活動することは、子供たちにとって貴重な学びの機会です。公共の場での過ごし方を学んだり、自分でできることに取り組んだり、友達と協力したりする中で、一人一人がそれぞれの力を発揮する姿が見られました。こうした経験の一つ一つが、子供たちの自信や次の学びにつながっていくことを願っています。

一方、9月は「安全」について改めて考える機会もありました。品川警察署に御協力いただき不審者侵入対応訓練を実施しました。教職員が子供たちの命を守るための行動を確認するとともに、子供たち自身も、不測の事態に自分の身を守るための行動を体験しました。災害や不測の事態は、いつ、どこで起こるか分かりません。だからこそ、日頃から備え、学校と御家庭が連携して子供たちの安全を守ることが大切です。

また、本校では、災害時に御家庭へ必要な情報を迅速にお伝えするため、マチコミと併せ、情報発信手段の一つとして「学校公式X（旧 Twitter）」の活用をすすめていきます。緊急時に学校からの情報を確認していただけるよう、ぜひ平時から御確認をお願いいたします。

これからも、子供たちが安心して学び、様々な経験を積み重ねられる学校づくりを、御家庭とともに進めてまいります。



行事や校内研修の様子、児童・生徒の作品も随時 UP しています！

X: <https://x.com/shinatoku>

最近の記事より ～小学部3年生・4年生の校外学習の様子～

【小学部3年生 校外学習】

小学部3年生が校外学習で「キドキドボーネルンドあそびのせかい」に行きました。アスレチックで身体を動かしたり、玉入れをした後、パラバルーンで玉を打ち上げたりしました。

**【小学部4年生 校外学習】**

小学部4年生が「地下鉄博物館」に行きました。ボタンを押すと動くパンタグラフを体験したり、トンネルの展示や電車のジオラマを見たりしました。



本校の情報教育について

情報教育部担当主任

本校では、GIGA 端末(タブレット端末)を一人一台の学習ツールとして活用しています。今回は、生活単元学習における「ピーマンの栽培・観察」での活用事例を紹介します。

① 観察・記録での活動

生活単元学習では、児童が育てたピーマンを GIGA 端末のカメラ機能を使い、成長の様子を継続して記録しました。児童は、「葉が増えた」「花が咲いた」「実がなった」といった変化に気付き、その都度写真を撮影しました。写真として残すことで、以前の様子と比較しながら成長の過程を振り返ることができました。また、端末の画面を見ながら教員や友達と一緒に観察することで、「花が増えたね」「実が大きくなってきたね」など、気付いたことを共有する機会にもなりました。



② 発表活動での活用

写真をもとに、友達の前で発表する活動も行いました。発表では、自分で撮影した写真を大きな画面に映しながら、「芽が出ました」「花が咲きました」「実ができました」など、成長の様子を紹介しました。写真を見ながら話すことで、言葉だけでは伝えにくい内容も分かりやすく伝えることができます。また、自分で撮影した写真を活用することで、発表への意欲向上にもつながっています。発表を通じてそれぞれのピーマンの成長の違いや気付いたことを共有することができ、学びを深める機会となりました。



GIGA 端末は、調べ学習だけでなく、「記録する」「振り返る」「伝える」といった学習活動でも効果的に活用されています。今後も児童生徒一人一人の学びを支えるツールとして、様々な教育活動に取り入れていきます。

